

# “つながる” “広がる”まちづくり

わが国は、人口減少時代を迎えています。しかし、自治体には、将来にわたって持続可能な社会を実現することが求められています。そのため、平成の大合併が終わった今、業務の範囲や規模の大小に捉われずに、協力し合って広域的にまちづくりを進めていく必要があります。本町では、業務の効率化や住民サービスの向上を目的に、近隣市などとの連携を強化しています。今回は、その取り組みの一部を紹介します。

## 平成の大合併とその後

わが国では、明治期と昭和期に国の主導で「大合併」が行われました。

また、平成11年から17年までの合併特例法に基づく国の手厚い財政措置などにより「平成の大合併」といわれる市町村合併が急速に進みました。

本町でも、平成15年に実施した合併に対する住民意識調査で、約74パーセントの回答が「合併に対して前向きに検討する」でしたが、合併には至りませんでした。

その後、法律の改正を経て平成22年3月で「平成の大合併」は、いったん収束しました。

一方で、少子高齢化や人口減少が進む中、自治体は住民サービスを維持しながら、新しい行政ニーズにも対応する必要があります。これらの課題を解決するため、本町では近隣市などとの連携を進めています。

## 業務の広域化の歴史

本町は、40年以上前からさまざまな業務を周辺市町と連携し、広域で行っています。

### ▼尾三消防組合（昭和46年設立）

東郷町、日進市、みよし市の救急消防業務を担っています。

### ▼尾三衛生組合（昭和49年設立）

東郷町、日進市、みよし市のごみ焼却や資源リサイクルなどを行っています。

### ▼愛知中部水道企業団（昭和50年設立）

東郷町、豊明市、日進市、長久手市、みよし市に上水道を供給しています。

これらの組織の本部は、全て本町に位置し、それぞれの業務を効率的に行っています。

また、尾三消防組合では、豊明市、長久手市の消防本部と消防広域化に向けて検討が進められています（8ページ参照）。

## 広域化・連携で進める

## まちづくり

少子高齢化時代には、福祉サービスは、最も重要な施策です。本町は、人の顔が見える福祉サービスを提供することが住民の皆さんの幸福につながることを考えており、合併によらないまちづくりを進めています。

しかし、広域で実施した方が効率が高く、費用も抑えられる業務もあります。そこで、近隣市に加え、民間企業、大学、病院とも連携し、さまざまな取り組みをしています。

## 尾三地区自治体間連携

平成24年に、東郷町、日進市、みよし市で、連携による業務の効率的な取り組みを話し合う尾三地区自治体間連携研究会を立ち上げました。

そして、平成26年に豊明市を加えた3市1町で、地域社会の持続的な発展、地域の課題への対応、地域交流の活性化を目的に「尾三地区自治体



間連携協力に関する基本協定」を締結しました。

その後、この協定には平成28年に長久手市が加わりました。この協定に基づき行っている連携事業を紹介します。

## イベント記事などを広報紙に相互掲載

「尾三だより」というコーナーを各市町の広報紙に新設し、毎月記事を掲載しています。(21ページ参照)

今年の4月号からは、長久手市の記事も掲載する予定です。

## 尾三地区情報コーナーで情報発信

各市町の広報紙やイベントチラシなどを置き、地域の情報を広くお知らせしています。本町では、役場1階ロビーに設置しています。



## 行政不服審査会の共同設置

裁決の客観性や公正性を確保するための行政不服審査会を3市町（東郷町、豊明市、日進市）で共同設置しました。

これは県内初の取り組みで、共同

設置により事務の効率化や事例の蓄積が期待できます。

## 航空写真撮影の共同実施

適正な課税のために行う航空写真撮影を、平成28年度中に4市町（東郷町、日進市、長久手市、みよし市）で実施します。

この撮影には、豊明市が今後参加する予定です。

## 今後の連携業務

消費生活センターを今年4月に日進市と共同で設置することが決まっています。また、旅券事務などさまざまな分野でも連携を検討しています。

## 産官学で健康づくり

東郷町、順天堂大学スポーツ健康科学部、東郷町施設サービス(株)の三者で、平成26年4月に「健康づくり分野等における連携協力に関する協定」を締結しました。

健康づくりの拠点施設であるイーストプラザいこまい館では、順天堂大学の協力を得なが



ら、スポーツ健康科学の考えに基づいたさまざまな運動メニューが、施設サービスの指導で行われています。また、子どもの運動能力を向上させることを目的に、小中学校でなわとび運動を行うにあたり、順天堂大学の加納実名誉教授を講師に迎え、教師を対象としたなわとび運動の研修会を開催しました。

## 医療・介護分野での連携

昨年10月に、東郷町、豊明市、藤田保健衛生大学の三者で、地域医療・介護の連携を推進する拠点施設「地域医療連携センター」の設置に関する協定を締結しました。

このセンターは、医療や介護が必要な人に対して、在宅で安心して療養生活が行えるような地域の体制づくりなど、医療と介護の連携を推進します。今年7月に豊明団地の集会所に開設される予定です。



## ▼問い合わせ

企画情報課 ☎0561(38)3111(内線2324)